

演題発表 タイムスケジュール

タイムスケジュール	A会場				B会場				C会場						
8:30 9:00	1階 テルサホール				3階 アプローチ				3階 研修室B						
開始時間	座長 奥山 慎一郎		山形県立河北病院		座長 石山 智敏 座長 新宮 久子		山形県立新庄病院 済生会山形済生病院		座長 守本 和弘 座長 伊藤 はるみ		山形市立病院済生館 山形市立病院済生館				
9:15	演題発表	A-1	緩和ケア病棟における緩和放射施行例の検討	東北大学病院 緩和医療科	平塚裕介	症状マネジメント1	B-1	長期の抗生剤投与によりビタミンK欠乏をきたし、出血傾向を認めた子宮頸癌の一例	山形県立中央病院 緩和医療科	奥山 恵	スピリチュアルケア・コミュニケーション	C-1	コミュニケーションが困難ながら終末期患者家族への二か国語ノートを活用した支援～学童期の子どもがつかない言葉の壁～	星総合病院 緩和ケア病棟	菅野理恵
9:25		A-2	当院における局所進行胃癌に対する止血目的の緩和的放射線治療	総合南東北病院 放射線治療科	和田 仁		B-2	病状説明、症状緩和に苦慮した右腕有棘細胞癌の1例	岩手県立久慈病院 外科	遠野千尋		C-2	患者とパートナーの面会を拒む母親との関わり	盛岡赤十字病院 緩和ケア病棟	泉田美奈
9:35		A-3	大量の硬膜外モルヒネ投与による疼痛コントロールで自宅療養を可能となった1例	塩竈市立病院 緩和医療内科	田島つかさ		B-3	自宅退院へ向けた乳がん自壊創の浸出液と臭気に対するケアの振り返り	医療法人ときわ会と きわ会病院 緩和ケア病棟	三浦 望		C-3	ホスピス病棟におけるスピリチュアルケアとしての自分史作成を試みて	坪井病院	佐藤順子
9:45		A-4	緩和ケアセンターにおける神経ブロック療法の実践 ～地域連携の中核機能強化を目指して～	静岡県立静岡がんセンター 緩和医療科	佐藤哲親		B-4	黄疸に伴う掻痒感に対するにがりローション使用の効果	岩手県立久慈病院	君成田美子		C-4	臨床宗教師としてホスピス緩和ケア病棟における関わり	坪井病院	時田幡彦
9:55		A-5	高ナトリウム血症と意識障害	宮城県立がんセンター 緩和ケア内科	清川裕道		B-5	疼痛マネジメント向上を目指した看護師の取り組み～「痛みのアセスメントシート」を統一活用して～	孝仁病院 緩和ケア病棟	松佐佐知子		C-5	いかに生きいかに死ぬか～緩和ケア医療に学ぶ生活に生かす仏教～	山形市真言宗園應寺 住職	壺石啓芳
		座長 鈴木 聡		鶴岡市立荘内病院		座長 菅原 浩 座長 岸 真知子		日本海総合病院 山形県立中央病院		座長 山川 真由美		山形大学医学部附属病院			
10:10	要望演題1・事例検討	A-6	緩和ケア病棟と地域歯科医師会の医科歯科連携の取り組み	あや歯科医院	高橋 敏	在宅・多職種アプローチ	B-6	独居・病末期・認知症患者の支援を通して地域の学びに繋がった事例	ふくしま在宅緩和ケアクリニック	田中純一	苦痛スクリーニング・各種調査	C-6	がん患者に対するスクリーニングシート取り組みの報告—急性期病院におけるシート導入期の現状と課題—	福島県立医科大学附属病院	丹治優子
10:20		A-7	在宅療養支援における医療ソーシャルワーカーの役割と有用性	ホームホスピス結びの家のくみ	塩田剛士		B-7	緩和医療にリハビリが介入したことによりADL・QOLが改善した2症例	八戸平和病院リハビリテーション科	高平由貴子		C-7	大学病院における苦痛のスクリーニングの導入と今後の課題	岩手医科大学附属病院緩和ケアセンター	三浦一穂
10:30		A-8	訪問看護と病棟の連携から在宅での看取りがなかった一症例～訪問診療を導入し、自施設での取り組みを振り返る～	大館市立総合病院看護部	木村麻衣		B-8	在宅緩和ケアにおける精神疾患を有する家族の状況	ふくしま緩和ケア訪問看護ステーション	矢野順子		C-8	がん患者の苦痛のスクリーニング導入の現状と課題	山形県立中央病院緩和ケアセンター	安孫子さとみ
10:40		A-9	治療困難期の多発性骨髄腫患者の在宅療養支援	岩手県立中部病院血液内科病棟	高橋利果		B-9	特定機能病院における緩和ケアチームの役割に関する一考察	山形大学医学部附属病院 看護部	齋藤一美		C-9	緩和ケアセンター開設に伴う麻薬処方量の変化	山形県立中央病院薬剤部	寺崎敦子
10:50		A-10	「子供がいる暮らしの中での看取り」	ホームホスピスにじいろのいえ	堤 健太		B-10	心理的サポートに対するアクセシビリティを高める工夫に関する一考察～患者およびその家族と臨床心理士の“出会い”に着目して～	みやぎ県南中核病院	高橋恵子		C-10	医療用麻薬自己管理率の推移と医療者の緩和ケアに対する達成度調査	山形大学医学部附属病院 薬剤部	志田敏宏
		座長 小坂 太祐 座長 齋藤 智子		公立置賜総合病院 済生会山形済生病院		座長 戸室真理子		坪井病院		座長 黒田 美智子		三友堂病院			
11:05	各種調査・意思決定支援	A-11	緩和ケア病棟の看取りに向けた家族介入の突 態 調 査 ～ Palliative Prognostic Index (PPI) 導入をめざして～	福島労災病院	山田和美	要望演題2・多職種アプローチ	B-11	初めて死後入浴を経験した緩和ケア病棟勤務1年未満の看護師の感情と思考	みやぎ県南中核病院	佐藤真紀子	要望演題2・緩和ケア病棟	C-11	岩手医科大学附属病院高度看護研修センター緩和ケア認定看護師教育課程におけるフォローアップ研修会の実践	岩手医科大学附属病院高度看護研修センター	横田真理子
11:15		A-12	急性期病棟におけるデスカンファレンスがもたらす効果と今後の課題	みやぎ県南中核病院	佐々木正浩		B-12	緩和ケア病棟で学生が学んでいること、困難に感じていること～実習記録からの分析～	星総合病院 緩和ケア病棟	五十嵐久美		C-12	緩和ケア病棟開設における看護師の現状調査と今後の課題	みやぎ県南中核病院	高橋美由紀
11:25		A-13	集中治療室における終末期患者に対するDNAR指示の捉え方の違いをなくすための方法 —医師と看護師の比較を通して—	山形県立中央病院HCU	板花 昇		B-13	「復職」の思いを共有し、自宅退院へ至った一例	盛岡つなぎ温泉病院作業療法室	土井隆彦		C-13	急性期総合医療機関における緩和ケア研修受講後の看護師の認識・行動への影響と課題	みやぎ県南中核病院	菊地浩子
11:35		A-14	急速な病状悪化を来した終末期がん患者の療養場所についての意思決定支援	三友堂病院地域緩和ケアサポートセンター	重野朋子		B-14	がん患者の就労継続のための看護支援	宮城大学大学院 看護学研究科	澤 朋枝		C-14	緩和ケア病棟におけるパートナーシップ・ナーシングシステムを考える～アンケート調査から見えてくる看護師の思い～	山形県立中央病院緩和ケア病棟	佐藤友子
11:45		A-15	造血幹細胞移植が必要となった患者の危機回避に至った看護に関する一考察	東北大学大学院医学系研究科保健学専攻がん看護学分野	千葉詩織		※「要望演題1:病院と在宅・施設の連携」「要望演題2:若手の育成・教育」								
12:00	昼食	昼食会場：ハワイエ、3階アプローチ、3階研修室B (テルサホール内は飲食禁止です)													